

連載102 在宅医療奮闘記

高齢者施設は今やボランティアグループの発表会花盛り



いつものように某施設の食事時間も済んだ午後1時半すぎ、S.Y.さん(72歳、女性、高アンモニア血症、肝性昏睡後寝たきり状態)の訪問治療に伺いました。

その日は、午後2時ころからボランティアグループがシャンソン＆歌謡ショーを行うということで、音合わせリハーサルの真っ最中でした。それは有料ボランティアで、完成度も高く素晴らしいパフォーマンスでした。「愛の讃歌」「マイ・

平成7年より
在宅を開始した
私の思い出

(医)東西会 千舟町クリニック院長
橋本 满義 (66歳・内科)

ウェイ」「浪花節だよ人生は」「上を向いて歩こう」などの曲が流れ、知らず知らずのうちに、私も引き込まれていたのです。そして幸せ感に満たされていました。

また別の日には、「ハワイアングループ」「手品トークショー」「入居者さんとの紅白歌合戦」など多彩な催しを行っているのです。そんなふうにいろんなアイデアが浮かび、実行する施設リーダーの企画力に、私は驚嘆したものです。

そして、人生みな仲良く楽しいもので

あればと思いながら、私は次の訪問先に向かったのでした。

ボランティアグループのコンダクター役は、団塊の世代に移りつつあります。そしてそのパフォーマンスも中身が濃く質の高いものになってきました。

いよいよ、時代は2025年問題の大量介護難民、さらには、2035年の「健康長寿を目指すパラダイムシフト」に向けて、力強く歩み始めています。

**外来診療(かかりつけ医)
総合内科・漢方診療科**

要予約

お医者さんが
来てくれる
24時間・365日体制で対応
(松山市全域)

私たちは、質の高い
在宅医療・看護・介護を目指しています。



医師数 22名

(常勤8名、非常勤14名)

内科・外科専門医 18名

(国立がんセンター勤務歴有3名)

精神科専門医 2名

麻酔科専門医 2名

(ペインクリニック科)

末期がん治療(緩和ケア)

相談室開設!

Hyper Blood Viscosity
(高血液粘度群)を研究する
「地方創生健康長寿研究会」平成27年4月1日発足

機能強化型・有床 在宅療養支援診療所
(医)東西会 千舟町クリニック

松山市千舟町6-4-9 Tel:089-933-3788
<http://www.touzaikai.jp/>